

道德授業の現状や課題に対する 教師の考えと、これからへの期待

—小・中学校教員対象調査の結果から—

範 蘭心（東京学芸大学）

調査の方法

01

調査の目的

本研究の目的は、教師が道德授業の現状や課題に対してどのように考えているのか、また、これからの時代を生きる子どものために、授業で特に重視したいテーマは何かを明らかにすることである。

さらに、新しい学習指導要領への改訂の動きが始まる中で、道德教育やその要としての道德授業について、これからのに向けてこんなことを期待したい、こんなふうに改善すべきだという教師の考えについても、明らかにすることを目的とする。

02

調査の時期と手続き

全国学校データより、系統抽出法を用いて抽出された小学校、中学校、義務教育学校と中等教育学校計2500校を対象として調査を実施した。

調査時期は令和7年1月中旬から、同年2月末日までの期間であった。

郵送法を用いてアンケート調査を行い、Google Formによって回答を収集した。

03

調査の内容

調査協力者に対し、以下の4点について回答を求めた。

- ①回答者自身および勤務校に関する状況
- ②「特別の教科」である道德科に対する意見（4件法）
- ③これからの時代を生きる子どものために、授業で特に重視したいテーマ（3項目）
- ④新しい学習指導要領への改訂に向け、これからの道德教育や授業改善に対する期待（自由記述）

① 回答者自身および勤務校に関する状況

01

●勤務する学校種と担任する学年

	小学校	中学校	義務教育学校	中等教育学校
n	678	457	1	11
%	59.1	39.8	0.1	1.0
合計				1147件

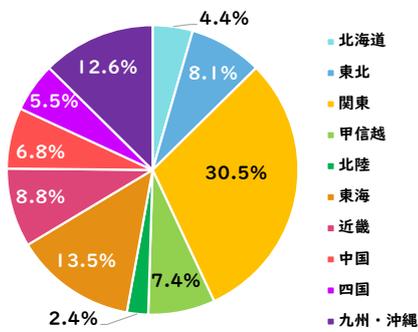
※なお、小学校で勤務し、中学校の学年を担当している回答者が2名であった。

	小学校		中学校	
	n	%	n	%
第1学年	94	8.2	151	13.2
第2学年	101	8.8	135	11.8
第3学年	111	9.7	126	11.0
第4学年	99	8.6	—	—
第5学年	102	8.9	—	—
第6学年	95	8.3	—	—
学級担任以外	30	2.6	42	3.7
2つ以上回答	44	3.8	17	1.5
合計	676	58.9	471	41.1

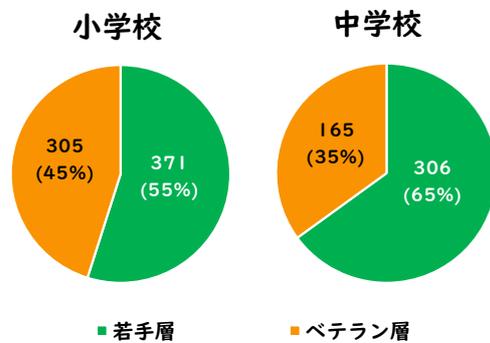
① 回答者自身および勤務校に関する状況

02

●勤務する学校の所在地域



●年齢層（分析用）





「特別の教科」である道徳科に対する意見（前半）

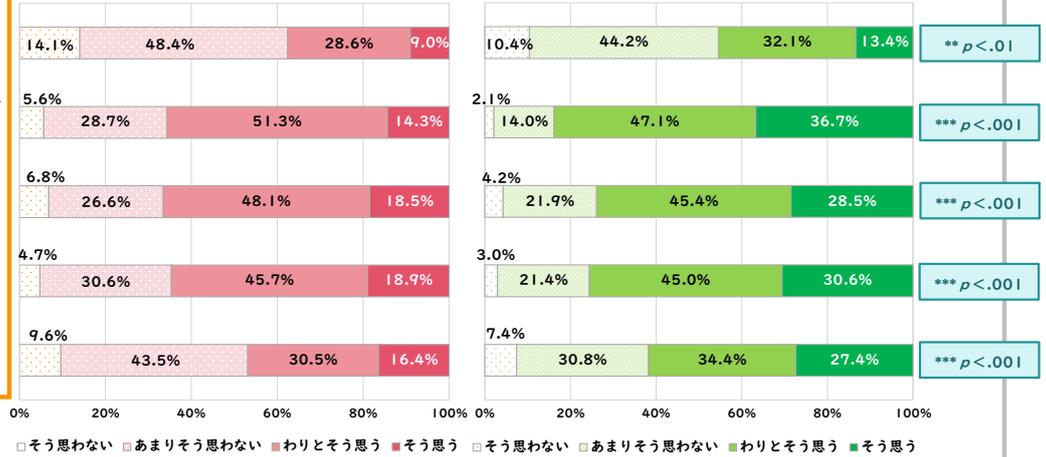
「特別の教科」である道徳科について、次のような意見が聞かれることがあります。このそれぞれについてどう思いますか。あてはまるものを選んでください。【4件法： そう思わない（1）～そう思う（4）】

小学校（N=676）

中学校（N=471）

- ①教える内容（項目）を、もっと減らす方がよい
- ②教科書以外の教材も、もっと活用できるようにするとよい
- ③だれもがやりやすい授業のやり方をマニュアル化するとよい
- ④道徳授業こそデジタルやICTをもっと活用するとよい
- ⑤毎週1時間ずつと決めないで、もっと柔軟にしたほうがよい

中学校 > 小学校



「特別の教科」である道徳科に対する意見（後半）

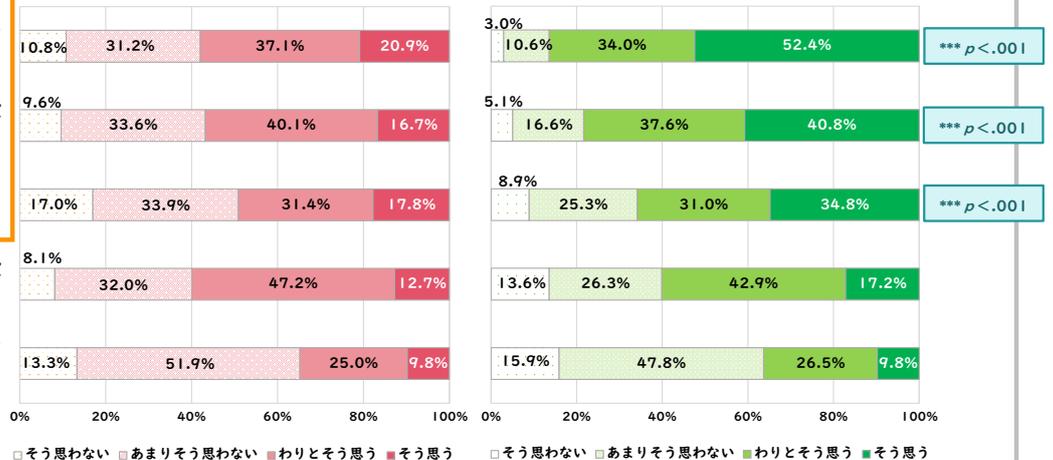
「特別の教科」である道徳科について、次のような意見が聞かれることがあります。このそれぞれについてどう思いますか。あてはまるものを選んでください。【4件法： そう思わない（1）～そう思う（4）】

小学校（N=676）

中学校（N=471）

- ⑥担任以外の教員が交代して進める授業をもっと行うとよい
- ⑦学年全体で行うなど、合同の授業をもっと行うとよい
- ⑧道徳専門の教員が複数の学級を担当できるようにするとよい
- ⑨保護者や地域の人などを招く授業をもっと行うとよい
- ⑩小学校と中学校で道徳授業のやり方をもっと変えるとよい

中学校 > 小学校

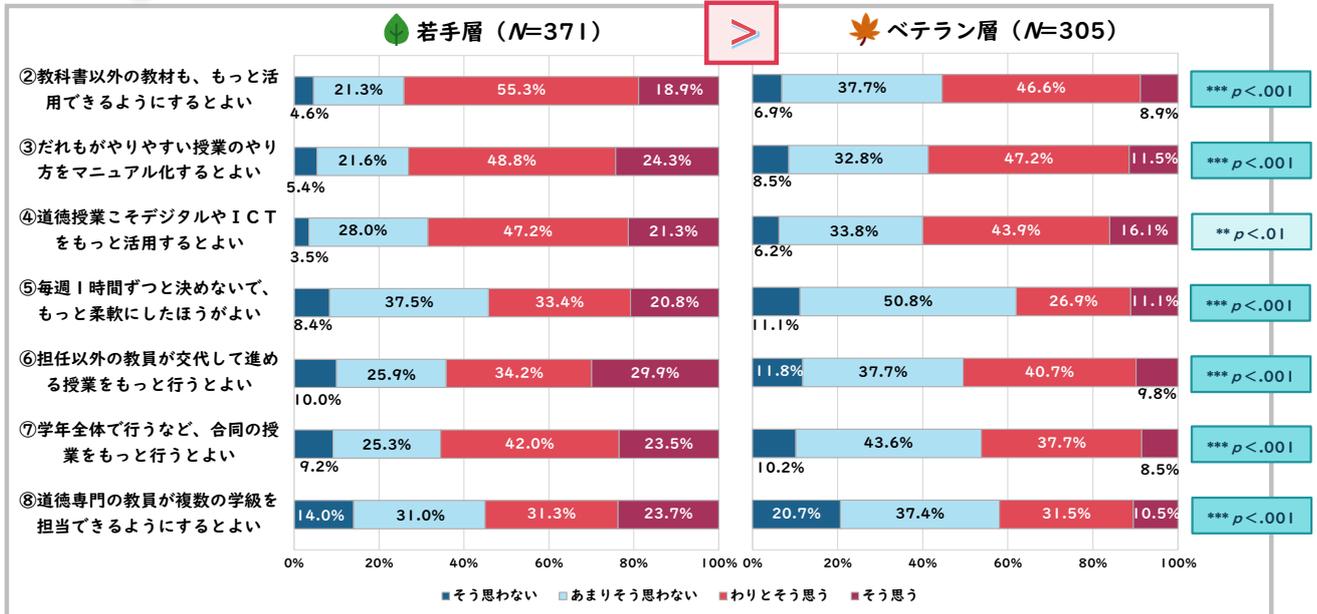


小学校

※10項目のうち、有意差がみられた7項目のみを示す。

②

クロス集計【道徳科に対する意見】×【年齢層】

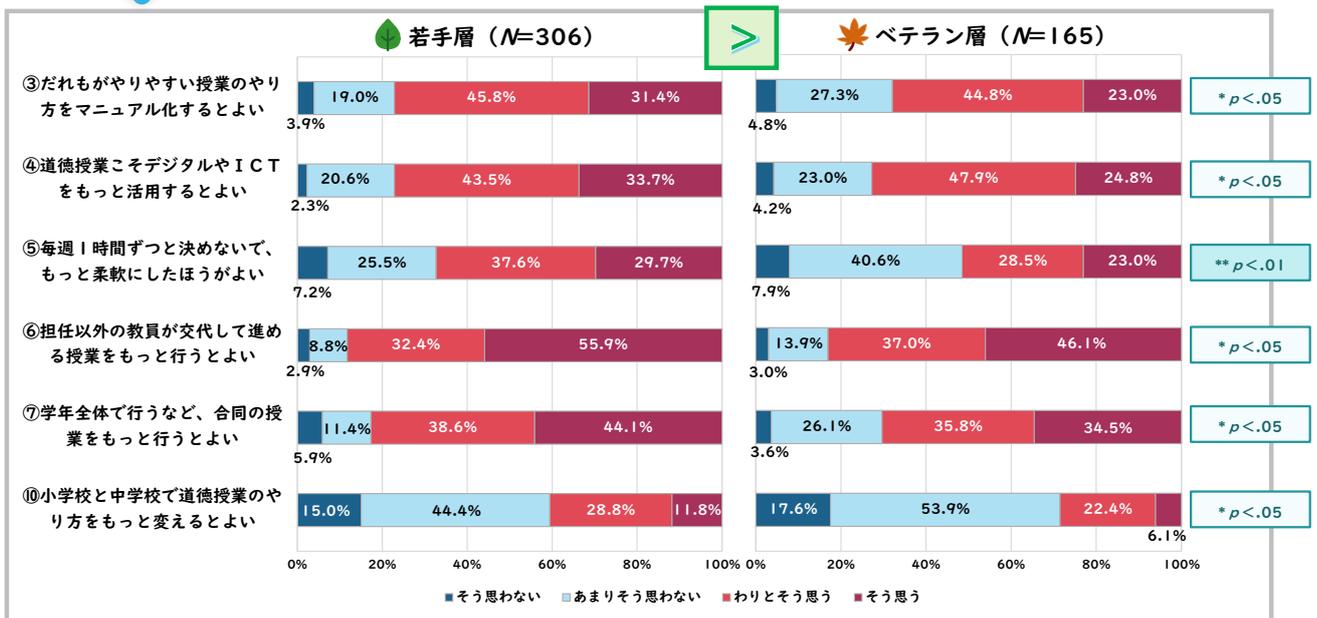


中学校

※10項目のうち、有意差がみられた6項目のみを示す。

②

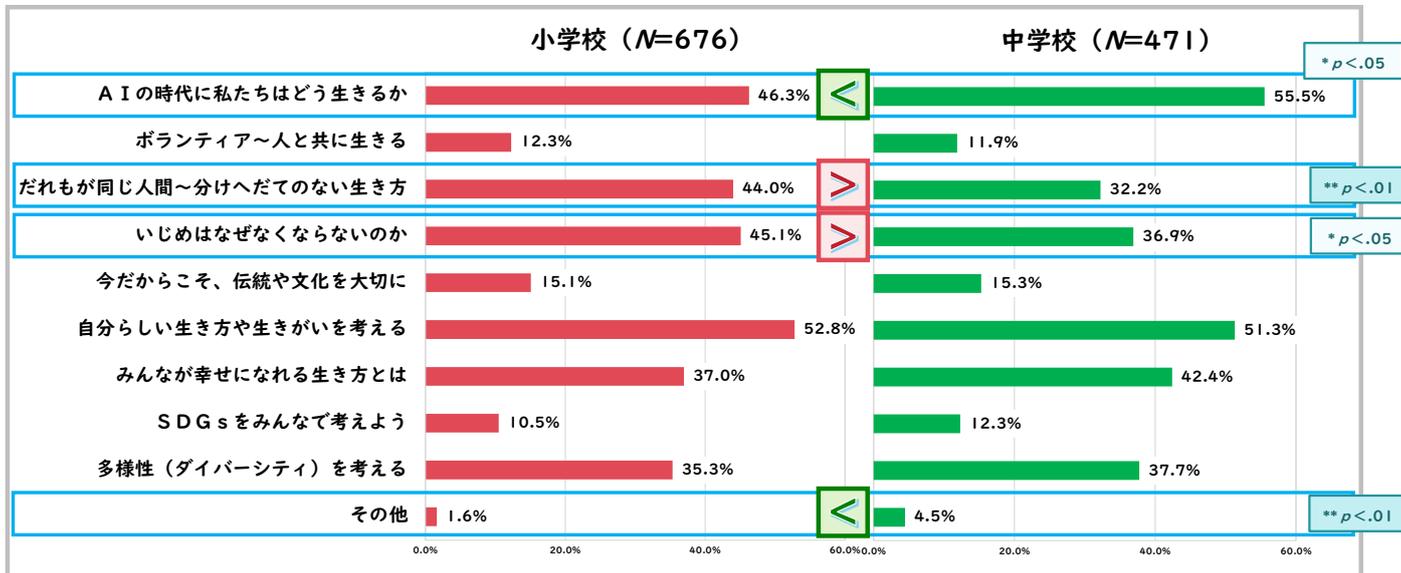
クロス集計【道徳科に対する意見】×【年齢層】



③

これからの時代を生きる子どものために、授業で特に重視したいテーマ (3項目)

子どもたちは、私たちの知らないこれからの時代を生きていきます。そこで、そんな子どものために授業をしたら、特にどんなテーマで行いたいですか。次の中から3つを選んでください。また、この中になければ、あなた自身が考えるテーマを最後のその他の〔 〕に書いてください。



③

これからの時代を生きる子どものために、授業で特に重視したいテーマ (3項目)

「その他」の回答例から:

人はいかに生きてきたか～先人に学ぶ、古典に学ぶ (小学校)

何でも「ハラスメント」化する時代にどう生きるか (小学校)

変わりゆく時代の中で、変わってはいけない大切なこと (小学校)

命に関わること (脳死、臓器提供、尊厳死、孤独死等) (中学校)

変化が激しく多様な価値観が認められる世の中だからこそ、全員が大切にしたい人間としての普遍的な価値 (中学校)

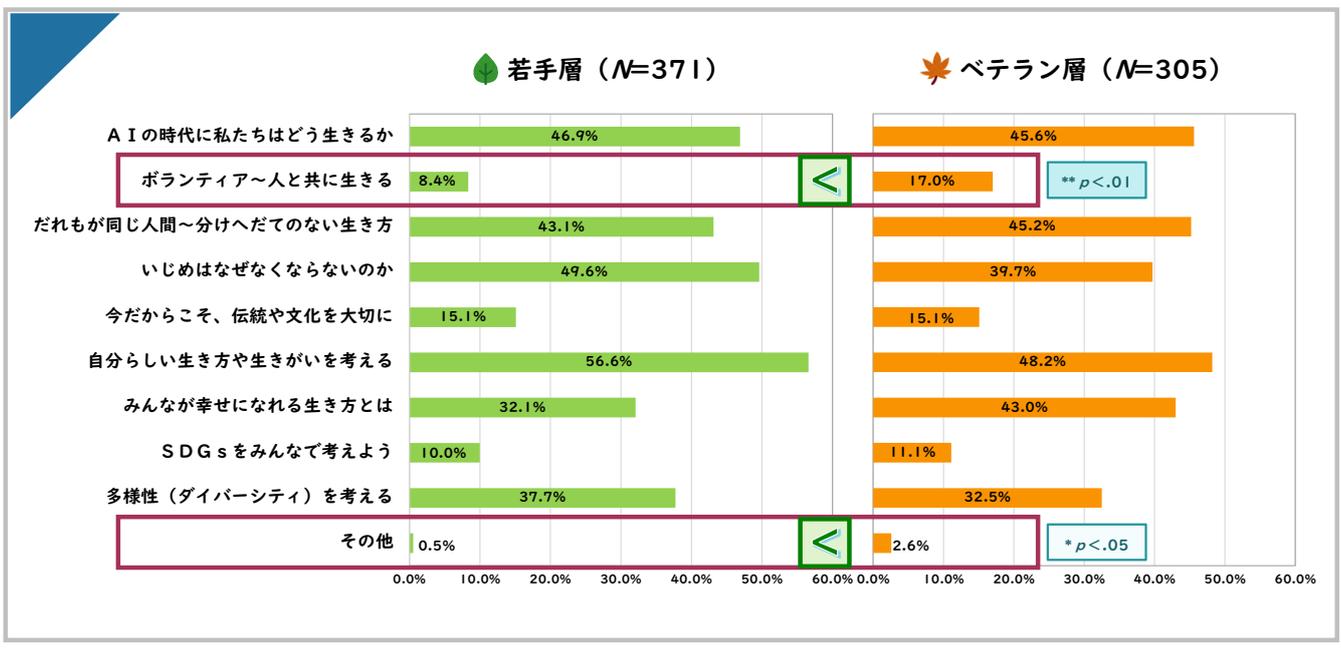
平和教育、戦争の惨禍を伝える授業、国際理解、など (中学校)

LGBTQについて考える (中学校)

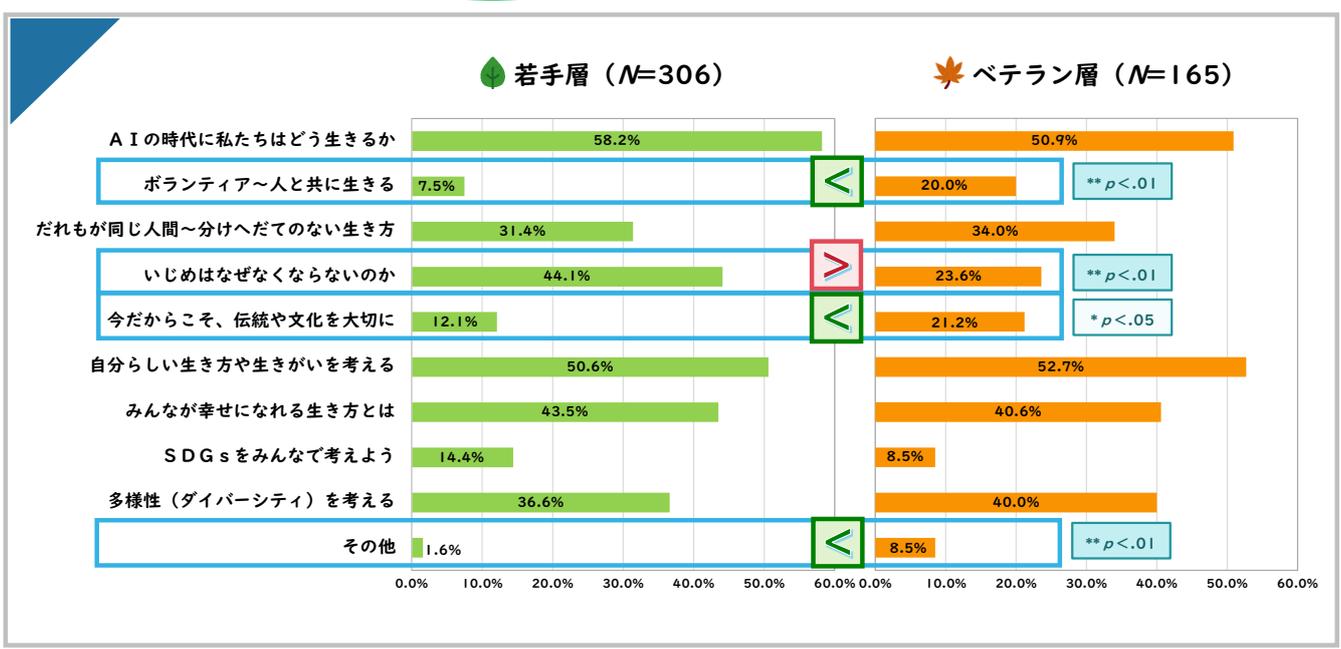
自己の尊重 (嫌なことは嫌だと伝える) (中学校)

格差をどう乗り越えるか (中学校)

② クロス集計 **小学校** 【特に重視したいテーマ】 × 【年齢層】



② クロス集計 **中学校** 【特に重視したいテーマ】 × 【年齢層】



4

これからの道徳授業への期待と改善すべきこと（自由記述）

一次整理

道徳教育やその要としての道徳授業について、これらに向けてこんなことを期待したい、こんなふうに改善すべきだという考えがあれば、自由にお書きください。

カテゴリー	カテゴリー	カテゴリー
①教材の充実	⑨児童生徒の意識や構え	⑰評価の扱い
②教具の活用	⑩価値観やスキルの育成	⑱時数の扱い
③教材研究の充実	⑪研修・研究の充実	⑲教科化の受け止め
④授業のあり方	⑫指導の提案と共有	⑳道徳の位置づけ
⑤指導内容の見直し	⑬全校体制での道徳教育	㉑地道な繰り返し
⑥他教科や日常生活との関連	⑭専科の配置	㉒時間的ゆとり
⑦学級経営との関連	⑮多様な講師の活用	㉓負担の軽減
⑧教師の意識や構え	⑯地域や家庭との連携	㉔その他

◇これからの道徳授業への期待と改善すべきこと（カテゴリー）

一次整理

よりよい授業のための工夫

- ・教材の充実
- ・教具の活用
- ・教材研究の充実
- ・授業のあり方
- ・指導内容の見直し
- ・他教科や日常生活との関連
- ・学級経営との関連
- ・教師の意識や構え

連携や体制に関する工夫

- ・全校体制での道徳教育
- ・専科の配置
- ・多様な講師の活用
- ・地域や家庭との連携
- ・評価の扱い
- ・時数の扱い
- ・教科化の受け止め
- ・道徳の位置づけ

児童生徒の成長を支える工夫

- ・児童生徒の意識や構え
- ・価値観やスキルの育成

指導力を高めるための工夫

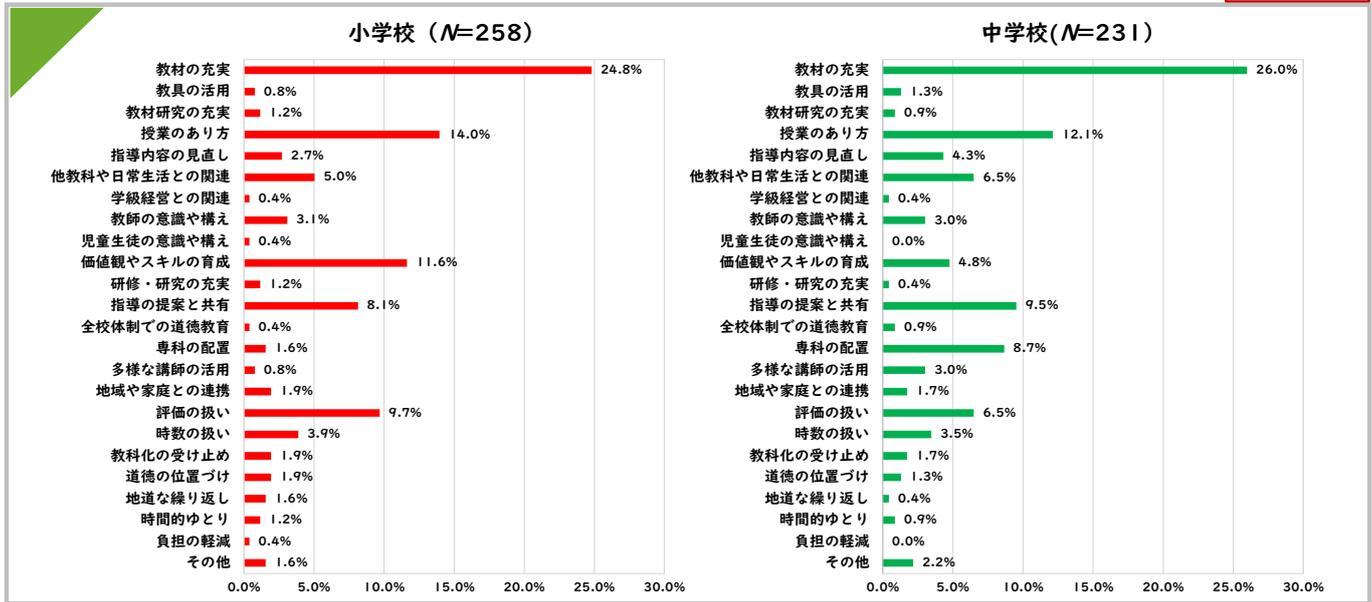
- ・研修・研究の充実
- ・指導の提案と共有

その他

- ・地道な繰り返し
- ・時間的ゆとり
- ・負担の軽減
- ・その他

④ これからの道徳授業への期待と改善すべきこと

一次整理



ご清聴ありがとうございました!